※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１３

令和８年度　美術科

教科	美術	科目	素描演習 A	単位数	２単位	年次	３年前期
使用教科書	なし						
副教材等	ワークプリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・視て感じる、感じて創ることを基本に踏まえるべき手段を経て徐々に個のものとなっていく過程を実感します。
・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩・構成などについて着目して、感じ方や見方、表現を深めていきましょう。様々な表現や感じたことを共有すると、更に広がったり深まったりします。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。
（１）表現材料の特性について理解を深めるとともに、対象を深く観察して表現を工夫しながら的確に描写する基礎となる技能を身につける。
（２）対象のイメージや空間を把握するための基礎となる思考力、判断力、表現力等を身につける。
（３）造形表現を追求する態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デッサンにおける表現材料の特性について理解を深めるとともに、モチーフの構造を理解し、対象を深く観察して表現を工夫しながら的確に描写できるようにする。	与えられたモチーフやテーマに合わせて創造的な表現の構想を練ることができているか。自己の価値観を高めて美術作品などの表現の工夫や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に造形感覚を高めるための諸活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	グレースケール	1本の鉛筆で、白から黒までのグレーゾーンを数段階の階調に整える。	a:造形の要素の働きを理解している。造形的な特徴などを基に、明度の違いなどを理解している。 b:主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的にデッサンの表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	デッサン課題	クロッキー帳 デッサン課題	作品レポート
	幾何立体(石膏、円錐)	8切りケント紙に鉛筆で描く。比率や角度を測り，又見方や描き方の手順等ポイントを押さえながら進める	a:造形の要素の働きを理解している。造形的な特徴などを基に、構造などを理解している。 b:主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的にデッサンの表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	デッサン課題	クロッキー帳 デッサン課題	作品レポート
	立方体(木製)2個～4個	木製の立方体2～4個を、各自の構図で描く。同一テーブル面上に有るように描けているか 合評・人物クロッキー	a:造形の要素の働きを理解している。造形的な特徴などを基に、質感の違いなどを理解している。 b:主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的にデッサンの表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	デッサン課題	クロッキー帳 デッサン課題	作品レポート
	異素材のモチーフを構成する	形、大きさ、質感、全て違うモノ3点をどう描き分けるか、全体のバランスを見ながら部分を描かせる。	a:造形の要素の働きを理解している。造形的な特徴などを基に、明度や質感、形状の違いなどを理解している。 b:主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的にデッサンの表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	デッサン課題	クロッキー帳 デッサン課題	作品レポート

※令和４年度以降入学生用

前期後半	つながる手のデッサン	・手のデッサンの作品を鑑賞する。 ・麻ひもを手に持ってポーズを決め、それぞれの作品同士が麻ひもでつながる作品を制作する。	a:造形の要素の働きを理解している。造形的な特徴などを基に、明暗や質感の違いなどを理解している。 b:主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的にデッサンの表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	デッサン課題	クロッキー帳 デッサン課題	作品レポート
	自画像デッサン	・自画像の作品を鑑賞する ・自分らしさとは何かを考え、ポーズや背景、小物などを選び、構成して自画像デッサンを制作する。	a:造形の要素の働きを理解している。造形的な特徴などを基に、明度や質感、形状の違いなどを理解している。 b:主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的にデッサンの表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	デッサン課題	クロッキー帳 デッサン課題	作品レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度